

三里塚・ジェット闘争貫徹「国鉄35万人体制」粉碎!

# その2 権力・当局・マスコミの先手な「本部」革マル反動分子! 労働本部派のスト破りの実態

## 権力・当局・マスコミの先手な「本部」革マル反動分子!

全国の労働組合員のみなさん。  
労働千葉千三百組合員は、四月三日に発表された公労法解雇四名を含む二二五名もの政治的報復処分に対して、怒りを新たにして八・春闘と結合して反処分闘争を闘っています。四月六日千鉄局前に五一〇名を結集して行なわれた抗議集会を皮切りにした三日間強力減産闘争は房総全線はもとより首都圏を席捲し、権力・当局に大打撃を与えました。いまこれを引き継いで全職場での反処分長期非協力闘争を闘っています。

### 三月ジェット決戦ストに悲鳴をあげる 権力・当局・マスコミ

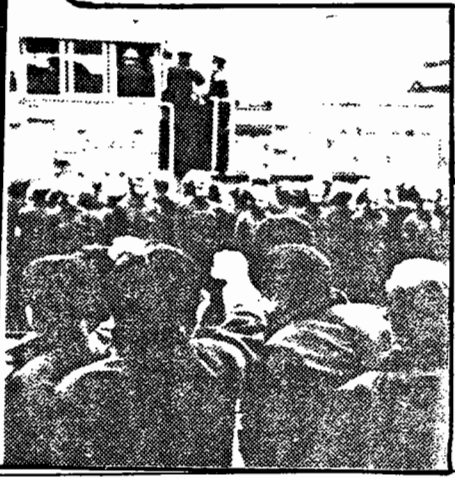
労働「本部」革マル反動分子があらゆるデマ宣伝をしても、三月ジェット決戦ストの偉大な成果を低めることはできません。

現に、労働千葉の闘いが三里塚ジェット燃料貨車輸送延長阻止という政治ストであったがゆえに、権力・当局・マスコミ一体となって「労働千葉をつぶせ」と絶叫しています。権力は刑事弾圧を狙い、当局は大量政治的報復処分攻撃を加え、マスコミは階級の憎悪をこめて「労働千葉を正常に戻せ」等と悲鳴をあげてはなりませんか。このように反動共が憎しみをこめて攻撃をかけてくるところに、現下の労働運動の右傾化の中で労働千葉こそが「当たり前の労働組合」であるという逆の表現であるのです。

### スト破り・処分攻撃の尖兵 Ⅱ 「本部」革マル反動分子

本紙(全国版81号)で列記したように「本部」革マル反動分子は、スト破り集団であります。しかも今日に至っては労働千葉への処分を認め喜ぶという反動の手先と化しています。労働千葉の三月ジェット決戦ストに対し「無意味なストライキ」等とスト破りを扇動し、佐倉「本部」派組合員にスト破りを実行させたばかりか、「労働千葉の首を切れ」と当局に泣訴していたのです。それを裏付けるものとして「労働千葉事務所長」緒方某は、「労働千葉は今度の処分で片手位の数の首が出る」と喜び勇んでふれ歩いていたのです。

そればかりか、「本部」自らがスト破りを行っているながら「労働千葉の闘いは労働への処分をひ



権力・当局の忠実な尖兵になって、公然とスト破り=燃料輸送に協力した、労働本部スト破り集団!

中八三号

取付後工組見に対する 運動委員会支部の見解

全組合員さん! 2/11/8 運動委員会

きだす挑発行為。だといひだすしまつです。その証拠は、労働「本部」電話連絡第三三四号にこう書かれてあります。いわく「中野一味は、当局の『処分権』の発動を引き出した訳であるが、この事は労働の闘いにも適用するという反労働者的狙いがあることも見逃せない……」。この電話連絡は、おそらく、革マル分子・石田某中執が書いたものであります。

ジェット燃料輸送延長を早く合意し、スト破りを行い、積極的に国策に協力する労働組合ならざる労働組合がどうして処分などされるでありましょう。現に「ジェット燃料輸送延長を闘った」とベテンをいつている労働「本部」派には、一名たりとも処分はなかったではありませんか。もちろんだからといって労働組合員の処分をわれわれが望んでいるわけではありません。

全国の労働組合員のみなさん。  
労働千葉を解体するために権力・当局におもねって日共以上の「挑発論」を絶叫する「本部」革マル反動分子をこれ以上労働内へのさばらしてはなりません。これを放置し黙認することは、労働の死を意味することになります。そうしてはなりません。

労働千葉と共にスクラムを組み、労働大改革を更に進めましょう。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!